

AJU麦の会&麦の里ニュース

第 117 号 令和3(2021)年2月2日発行

定価 100 円



発行所・東海身体障害者団体定期刊行物協会

中区丸の内三ー六一四三

みこころセンター4F

定価一〇〇円

令和三年

二月二日(毎週火曜日発行)

AJU通巻

増刊第一四〇九〇号

昭和五十四年八月一日第三種郵便物承認

麦の里 もちつき大会

今回のもちつき大会でリーダーを務めさせていただいた坂本です。麦の里に入社して3年目での大役は不安でしたが、仲間を含め多くの諸先輩方や、お母様方、ボランティアの方々のご協力の下、感染症対策を取りながら無事に会を終える事が出来ました。非常に賑やかで楽しい場になりました。

また皆さんが笑顔で参加されていた姿をリーダーとして、間近でみる事ができました。そのことを皆さんと共有できた事は私にとって、財産の1つとなりました。

しかし、このコロナ禍でやむを得ずボランティアの参加人数を制限させて頂いた事は心苦しく思います。またたくさんの方に参加していただける日が来ることを信じてこれからも麦の里の職員として励んでいこうと思います。

参加して下さった皆様、ありがとうございました。(坂本)



リモートクリスマス会@麦の里

12月17日(木) あいされん利用者の集まり、「やろまい会」でクリスマス会がありました。このコロナ禍でリモートでのクリスマス会となりました。療護の部屋から和室に設置したTVに向かって参加しました。Aグループの仲間、療護の仲間も途中参加という形で参加しています。

クリスマス会は、①今年1年がんばったことの発表 ②ビンゴ大会 ③ゲーム ④あいさつ という内容でした。①については、仲間からは「パンをがんばった」「アルミ缶をがんばった」等自信を持って発表していました。この1年、本当にみんなが作業をがんばったと思います。

ビンゴ大会は、皆がとても楽しみにしていて、「ない!」と当たらなくて悔しそうな仲間、当たってうれしそうな仲間、療護の仲間も表情よく、参加できてよかったと感じました。

今回、初参加で仲間も職員も緊張していましたが、とても雰囲気の良い会で、すぐに仲間たちも楽しむことができました。コロナ禍での“リモート”によるクリスマス会、予想以上に仲間たちが楽しめたようで良かったです。「やろまい会」の皆様方、本当にありがとうございました!! (むら)



みんなTV画面に釘付け!
ビンゴ大会で、当たった景品は後日届くとのこと…。待ち遠しいなあ～



仲間紹介

むらまつ つよし
村松 剛 さん

麦の里に通い始めて24年、今では大ベテラン。仕事に取り組む姿勢は本当に“真面目に”、“こつこつと”、職員も見習わなければならない程です。作業には自信を持っているようで、先輩らしく他の仲間や職員に仕事のあり方を見せてくれ、特にボカシの仕事では、皆に混ぜ方や仕上がりチェックについての工程を背中であげて話してくれています。

仕事熱心な剛さんですが、おしゃべりも大好き！天気やテレビ、相撲に野球など好きなものはしっかりとチェックしていて、指で数字を表して、よくテレビで見た話をしています。お家での夜のお楽しみは晩酌！キリンビールがお気に入りだとか（笑）

言葉がないので、笑うっきゃない！という時も多いようですが、こちらもつられて笑ってしまうほど。悩んでいるときには、じいっと目を見つめて、悩みを聞いて、（心をのぞかれているようですが）、終わると、がはは！と笑顔を見せて、心のモヤモヤを溶かしてくれる優しさも。新人職員の顔をのぞき込んで話しかけて、緊張をほぐしてくれたなんて話もあります。

腎臓病があつて強い薬を飲んでいるため、中学時代まで訪問学級。途中から車いすを作って学校に通うようになったとか...高等部まで頑張つて通つて無事卒業。そして麦の里へ。周囲のいろんな音や誰かの大きな大声にビクとして、ボカシを落としたり、震えたり...小さな体でバクバクすることもありますが、少しずつ慣れていきました。旧上品野小学校跡地で雪空の中、成人を祝う会を開催！！“20歳まで生きられるなんて思つてなかつた”というお母様の涙は忘れられません！あれから20年...法人になって建物が立派になってからはほとんど休むこともなくなり、本当に真面目に“働く”姿が格好良い先輩！！そして後輩が増えて、威張ることはしないけれど、剛さんなりに先輩風吹かしている！なんて姿もあつて。見かけは幼くて...でもしっかりおじさんになってきたという感じ。

この3年ほど、体力的な面で入院などが増えていますが、40～50歳の年齢の山を乗り越えて、是非素敵な50～60歳を過ごしてほしいと願っています。また、剛さんのジェスチャーでの言葉を周囲の職員の受け止めや反応によって微妙に変わってきていますが、これからも“剛さんの言葉”をつなげてあげたいと思います。

アグネスコラム

感染症対策に気をつけることが習慣化されたことで、今季、インフルエンザに感染したという報告は麦の里では聞いていません。今まで出来ていなかったことを、みんなで改善しようとした力がこのような結果を生み出しました。次はどんな結果を生み出したいか、考えるとワクワクしてきます。

七色の麦クリスマス会

12月22日(火)毎年恒例の七色の麦、クリスマス会を開催しました！！

事前に何食べたい？と仲間に聞いたところ、「唐揚げ!」「ちらし寿司!!」「とんかつ!!!」「チョコのケーキ!!!!」「苺のケーキ!!!!!!」…クリスマスパーティーにピッタリなご馳走がいっぱいリクエスト候補に挙がりました。さてさて…どうしましょうと悩みましたが、その日は夕食メニューもすでに決まっていたので、“ケーキ”(苺とチョコと2種類)をみんなで作ることにしました。



夕ご飯を食べ終えたあと、青色の麦のメンバーが七麦に到着。みんなが揃うと、すごい人数！でしたが、賑やかでいつもと違った雰囲気みんな嬉しそうでした。

買ってきたスポンジに生クリームをデコレーションするグループと、苺でサンタクロースを作るグループと、ツリーや電飾を飾り付けるグループに分かれ、作業開始。デコレーショングループはパンで慣れていることもあって手際よく。苺サンタグループも、ワイワイと苺を切ったり生クリームを飾ったり。飾り付けグループもツリーを囲んで賑やかに。それぞれ楽しみながら、準備することができました。

準備が整い、ケーキを食べる準備が整ったところで、Kさんが楽しみにしていたクラッカーを全員に配ってくれました。「メリークリスマス!!」との掛け声とともに、パン！パン!!とクラッカーを鳴らして、みんなケーキを頬張りました。みんなで食べると倍おいしく、楽しく時間を過ごすことができました。

七麦の仲間もみんなが遊びに来てくれることが嬉しくて、「次はいつ来てくれるかな？」とすでに次回が待ち遠しい様子でした。(ちなみに…「唐揚げどうして作らないのッ!!」と残念がっていましたが、次回は是非お願いいたします！だそうです。)

(大下)



職員のつぶやき

エッセンシャルワーカーという言葉があって、日常生活を支えるのに不可欠な労働に携わる人だということです。私達の障害者福祉の仕事もその仕事に含まれるのだそうです。

今から50年くらい前には、「社会に役に立たない者に、手厚い介護が必要なのか？必要最低限の保護にとどめるべき」等という議論があった事を考えれば、少しずつではあるけれど、障害者に対する見方も進んできたと見るべきなのかもしれません。

ただ、麦の里は、「社会を維持する不可欠の労働」だけではなくて、むしろ、もっと別の目的のためにもあると思っています。

「あなたが家にいるとみんなが困るから、この施設に通いなさい」と言われるのと、「あなたの人生を豊かにするためにこの施設に通いましょう」と言われるのと、どちらが納得いくでしょう。私は、後者です。困った事情を抱えたご家族がたくさんいる事もよく分かってはいますが、それでも、私は「障害者の居場所づくり」のために働いています。

「つぶやき」でいいと言ってもらえたので、すこしわかりにくい事を書きました。

とはいえ、麦の里は、本人のためにも、家族のためにも、コロナ禍の中でも休まないよう、がんばっています。

(稲垣)

お礼のコーナー 〈敬称略 順不同〉

◇◆麦の会の会員・賛助会員になっていただきました◆◇

会員 新規： 加藤桂子

会員 更新： 松本阿衣子 伊藤恵梨 内海彩 梶田実里

賛助会員新規： 加藤正典

賛助会員更新： 浅井よし子 春見重美 保条成宏 國島典子

◇◆社会福祉法人麦 及び 施設麦の里へ寄付金&物品をいただきました◆◇

瀬戸ライオンズクラブ様 さんわグループ様から鶏肉の寄贈 JA瀬戸様から野菜の寄贈

梶田鉦子 山田桂三 前寺かつ子 高久靖子 光川幸一 もち米の寄贈 野菜の寄贈

明治安田生命瀬戸店 麦の会有志一同 職員有志一同 匿名希望者多数

—お詫びとお断り—

賛助会員の申し込み、バザー用品、また寄付金などのご協力を頂いた方については、事務処理の都合上掲載が次号になる場合があります。申し訳ございませんが、御了承下さい。(1月10日現在)

※会員・賛助会員の方で、記載漏れがありました。今回、追加記載して、お詫び申し上げます。

グループホーム夜勤職員募集

仕事内容： 仲間の生活支援

勤務時間： 15:00～翌朝 10:00

仕事内容や勤務時間については、応相談！
皆で和気あいあいと働いています！

やすらぎ会館 木曜市

コロナウイルスの影響により、

2月、3月は中止。

※ 変更になる場合もあります。

会場

住所:愛知県瀬戸市川端町1-31

電話:0561-84-2011

パン、炭、EMボカシ等を販売しています。

是非会いにきてくださいね。

今後の予定

2月 6日 麦の会 定例会

11日 イエローレシートキャンペーン

14日 山口ふれあい朝市出店

15日 床屋デー

16日 北山地区廃品回収予定

27日 麦の会 役員会

3月 6日 麦の会 定例会

11日 イエローレシートキャンペーン

14日 山口ふれあい朝市出店予定

27日 麦の会 役員会

30日 北山地区廃品回収予定

2020年度 冬の物資販売

多くの方にご協力いただきました。
ありがとうございました！

人数：188名

売上げ：1,735,790円

簡単ですが、
ご報告とお礼をさせていただきます。

療護の取り組み
として、おみくじ
と絵馬を手作り
しました。
願いごとが叶い
ますように！



障害者とともに歩む 麦の会
生活介護事業 麦の里
共同生活援助事業 七色の麦

〒480-1214 愛知県瀬戸市上品野町1354-12
電話(0561)41-4124/FAX(0561)41-3766
ホームページ: <https://www.mugisato.or.jp/>
Mail : nakamanowa@mugisato.or.jp

編・集・後・記

クリスマス会にもちつき大会！！
美味しい、楽しい、忙しい… (笑)
写真が物語っていますよね♪
もう次のクリスマスを楽しみにしている
仲間たちもたくさん！ (やな)